

令和7年度第2回宮代町立小・中学校一貫教育推進委員会

令和8年3月5日(木)

202会議室 15:00～

1 開 会

2 候 摺

宮代町教育委員会教育長

宮代町立小・中学校一貫教育推進委員会委員長

3 議 事

(1) 令和7年度教育行政重点施策から〈事務局から〉

① 中学校区を中心とした特色ある小中一貫教育の推進

(2) 各小中学校における小・中一貫教育の実践について〈各校から〉

① 須賀小学校区 (須賀中学校、須賀小学校)

② 百間中学校区 (百間中学校、笠原小学校、東小学校)

③ 前原中学校区 (前原中学校、百間小学校)

(3) 協 議

4 その他

・謝金について

5 閉 会

令和7年度 第2回宮代町小・中一貫教育推進委員会資料

宮代町立須賀小学校・須賀中学校

1 これまでの推進の方向性について

(1) 目指す子ども像の共有

◆「9年間の目指す子ども像」

- 自ら考え、主体的に解決する子供
- 自他を思いやり、よりよい人間関係をつくる子供
- 何事にも力いっぱい、全力で取り組む子供

(2) 小・中一貫教育のねらいの確認

◆3つの「つなぐ」視点をキーワードに、ねらいを「①指導をつなぐ②児童生徒の心をつなぐ③教職員の意識をつなぐ」とし、取組の視点を以下の4点とする。

- 学習指導、教科指導の一貫性を図る（基礎学力の定着と向上）
- 生徒指導の一貫性を図る（あいさつ等の基本的な生活習慣の確立）
- 児童生徒の交流活動等を通して、豊かな心、社会性を育成する
- 教職員の合同研修会等、交流を積極的に進め、9か年を通して目指す児童・生徒を育成するという意識改革を継続する。

◆令和7年度の重点目標

- 9か年を見通した「力いっぱい！」⇒「全力」意識を、より高める。
- 学習指導・生徒指導の共通理解と指導の一貫性を図る。
- ICT機器を効果的に活用しながら、児童生徒の各交流活動を見直し、効果的な取組を推進する。

2 『Sプラン』の実践について

3つの「つなぐ」視点 「力いっぱい」から「全力」へ

「9年間で目指す子ども像」を明確化するとともに、児童生徒の発達段階を踏まえた成長過程を考慮して指導できるよう須賀小・中学校教職員で共通理解を図った。また、「学習ガイド」の周知を徹底し、活用を促進し、特に、授業における「あいさつ」「聞き方」「話し方」や、「家庭学習」等の点から、9か年を見通した授業規律と学習習慣の確立について、共通項目・共通指導の策定を図りながら、以下の実践に繋げた。

【実施概要】(①指導をつなぐ ②児童生徒の心をつなぐ ③教職員の意識をつなぐ)

4/26	小中避難訓練	・土曜授業日に合同で実施。小学校は保護者引渡し訓練も兼ねる。	①③
5/13	小・中一貫教育推進委員会①	・本年度の取組・計画の確認を行う	③
5/19	小中連絡会	・旧小6担任が中学校授業参観後、情報交換を行う。	①③
5/26	小・中校長交換講話	・小・中学校校長が小・中学生に校長同士の対話形式で講話を行う。(オンライン) 	①②
6/2~13	小中相互授業参観ウィーク	・視点をもって授業参観後、合同研修会で協議を行う	①③
7/7	小・中一貫教育推進委員会②	・取組の進捗状況の確認、夏季合同研修会の内容の検討を行う	③
7/25	夏季小中合同研修会	・小中相互授業参観ウィークの協議 ・年間指導計画(教科)における小中系統性の検討	①③

		・校務分掌の取組について情報交換 	
10/17	合唱を披露する会	・中学3年生が児童に合唱を披露する	②
9/9	須賀中支援担当訪問	・小学校教諭等の小学校授業の自由参観	①③
12/11	小・中一貫教育推進委員会③	・合同研修会の反省会及び2学期の取組の確認等を行う	③
1/16	須賀小中地域学校保健委員会	・スクールカウンセラーによる小6, 中1, 2年生、保護者等参加の講演会 	①②
1/23	須賀小中特別支援学級交流会	・さつまいもパーティーによる交流	②
2/2	新入生入学説明会	・教職員、PTA、生徒会からの説明 ・部活動体験	②
2/5	須賀小支援担当訪問	・中学校教諭等の小学校授業の自由参観	①③
2/26	小・中一貫教育推進委員会④	・今年度の反省及び次年度の取組の検討を行う	①
3/17	中学校教諭 出前講座	・小学校高学年への出前授業	①②
3/25	小中連絡会	・旧小6担任と中学校教諭が新入生について情報交換を行う。	①③

3 成果(○)と課題(※)

○今年度も「全力」「力いっぱい！」を合い言葉に、あいさつ指導を軸とした、何事にも前向きに取り組む児童生徒の育成に力を注いできた。

県学調5月質問紙「進んであいさつ」達成率

小4：84.1% 小5：88.7% 小6：88.2%

中1：97.6% 中2：88.1% 中3：93.8%

12月須賀小アンケート「進んであいさつ」達成率

児童自己評価：96.6% 保護者評価：87.4% 教職員評価：85.2%

○小・中の教職員が、相互授業参観を通して、教科指導や学力向上に係る指導法等を共に学ぶことで、9ヶ年の子供たちの成長を見据えた教育課程を検討し、協議を行うことができた。

○ICTを活用した授業研究においても実践を共有することができた。

※合同研修会で意見交換した内容を、3つの視点で捉えた方策を立て、具現化していくことが課題である。

※これまでの取組を見直し、より一層内容の精選を図るとともに、持続可能でありながらも、より効果的な新たな取組にも果敢に挑んだ教育活動の充実に努めていく。

令和7年度

宮代町立百間中学校区小中一貫教育計画

ゆずり葉フラン



百間中学校



笠原小学校



東小学校

＜百間中学校区9年間で目指す児童像＞

- 自ら考え、主体的に学ぶ子
- 自他を思いやる子
- 心身ともたくましい子

つなぐ

「指導」「豊かな心」「子供」「生徒指導」「教員」

令和8年3月5日(木)

1 ねらい

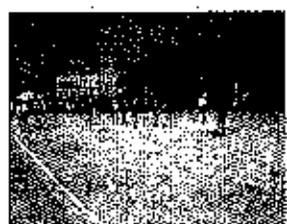
- (1) 小中学校9年間の育ち（生活面）の連続性を重視することによりいわゆる「中1ギャップ」の解消を図る。【中1ギャップ解消】
- (2) 小中学校9年間の学び（学習面）の連続性を重視することにより児童生徒の学習意欲の向上を図る。【学びの連続性】【学習の連続性】
- (3) 4年間英語教育強化地域推進事業として取り組んできたことを生かし、小中で連携して英語教育の推進を図る。【英語科】
- (4) 「あいさつ」「話の聞き方」を重視して、小・中で積極的な指導を行うことにより、自己肯定感を高め、「豊かな心」の育成を図る。【豊かな心の育成】
- (5) 小中連携あいさつ運動や英語発表会・陸上練習等の児童・生徒の交流を活発にすることにより、心の育成を図る。【児童・生徒交流】

2 重点

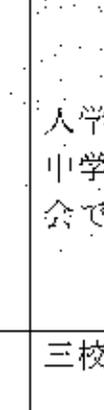
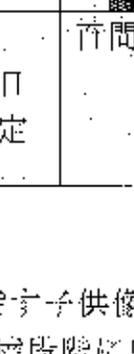
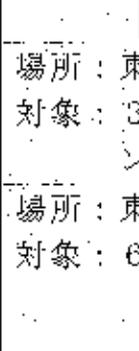
- (1) 小中合同研修会の実施により、小中お互いの職員の交流を活発にするとともに、教科における緩やかな連携を深める。
- (2) 小学校と中学校における学習内容の関連を年間指導計画に明記し、それに基づく授業実践を推進する。
- (3) 小中で連携して英語科の授業実践を進める。
- (4) 小中連携挨拶運動等児童生徒交流の充実を図る。
- (5) 百間中学校区での生活面及び学びについての共通理解と着実な実践を図る。

3 活動内容（※ねらいについては1で示したねらいとの関連で記載）

- ・年度当初に、百間中学校小中一貫教育の方向性について確認
- ・各学校の教育プランに百間中学校区小中一貫・ゆずり葉プランを掲載
- ・各学校で9年間の目指す子供像等について共通理解し、具体の活動を確認・実施

No.	月 日	実施内容	場所・対象等	ねらい
1	5月7日	第1回百間中学校区小中一貫推進委員会	場所：笠原小（教頭） 	小中一貫教育について今年度の取組と見直し
2	4月30日	百間中学校陸上部による陸上指導 	場所：東小、笠原小 対象：小学校6年生、陸上部 	(5)児童生徒交流

3	5月16日	百間中学校区小中連絡会 (1年生の授業公開、旧 6年生の担任が見学)	場所：百間中学校 	(1)中1ギャ ップ解消
4	随時 	小中教員による 相互授業参観	場所：百間中・東小 ・笠原小 対象：教職員	(2)学びの連 続性
5	笠原小7月 1日・東小 2日実施	笠原小・東小での小中連 携挨拶運動 	場所：東小、笠原小 対象：百間中学生徒会役員	(4)豊かな心 (5)児童生徒 交流
6	7月後半 実施なし ※猛暑のため	百間中学校サマースクー ルに東小、笠原小の元6 年生担任がゲストティー チャーとして指導	場所：百間中学校 対象：東小・笠原小の元 6年生担任	(2)学習の 連続性
7	8月1日	百間中学校区3校合同研 修会(各教科領域部会の 実施…小中の系統性や課 題及び解決策についての 話し合い) 	場所：各学校 対象：3校の全職員	(2)学びの連 続性・学習 の連続性
8	随時実施 6月中旬・ 6月25日 1月28日 9月17日 (東小) 9月10日 (笠原小)	百間中、笠原小、東小研 究授業の参観	場所：東小、笠原小、百 間中 対象：百間中職員 対象：東小・笠原小職員	(2)学びの連 続性・学習 の連続性
	11月25日 実施	百間中校長による道徳授 業指導実施	場所：百間中、笠原小	(2)学びの連続性・学 習の連続性

9	10月27日	島村盛助を顕彰する英語発表会（百間中学区英語科発表会） 	場所：各小中学校（オンライン） 対象：東小、笠原小の児童、百間中学校の2学年の生徒 	(3)英語教育の推進
10	11月12日 13日実施	百間中2年生の職場体験学習（小学校での体験学習） 	場所：東小、笠原小 対象：百間中2年生 	(2)学びの連続性・学習の連続性 (6)児童生徒交流
11	12月～1月 実施なし	3校合同保健委員会	場所：東小学校 対象：3校保健委員会メンバー	(1)中1ギャップ解消
12	2月2日	入学説明会での授業 中学校の教員が入学説明会で6年生に授業を実施	場所：東小、笠原小 対象：6年生	(1)中1ギャップ解消 (2)学びの連続性
13	2月20日	三校合同交流会 （特別支援学級） 	場所：百間中 対象：特別支援学級 児童・生徒	(5)児童生徒交流
14	3月中旬 3月25日 予定	百間中学校区小中連絡会 ＜卒業式後＞	場所：東小、笠原小 対象：百間中3年職員と 小学校6年職員	(1)中1ギャップ解消

4 成果と課題

- 「19年間で目指す子供像（ゆずり葉プラン）」を各校の教育プラン（グランドデザイン等）に示し、発達段階に応じた指導の充実を図ってきた。
- これまでの経験を踏まえ、オンラインの活用等、実施方法の工夫改善を行うことができた。
- 百間中学校で学方向上の成果（経年変化を追える埼玉県学力学習状況調査結果、埼玉県HPで中学校4校紹介、9年間の成果）
- 今までの取組を検証し、よりよい方法での小中一貫教育を今後も推進していく。
- 引き続き、小中の連携、小学校間の共通の取組等を丁寧に行い、小中一貫教育に取り組んでいく。

令和7年度 前原中学校区 小・中学校一貫教育推進実施報告

令和8年2月20日

1 ねらい

- (1) 中学校進学に対する不安感を軽減するとともに、暴力行為や不登校、いじめを解消し、夢や憧れをもって日々努力する子を育てる。
- (2) 教職員が義務教育9年間の教育活動を理解したうえで、全体の教育活動において自分の果たすべき役割を認識し、授業改善の促進と学力の向上を図り、確かな学力を身につけ、主体的に学ぶ子を育てる。
- (3) 自分自身、学校、地域に誇りをもち、より良い生活を追及する心豊かな子を育てる

2 本年度の重点

- ◎心豊かな児童生徒 ⇒ (1) 学校・地域で気持ち良く挨拶のできる児童生徒
(2) 人の話を、目を見てしっかり聞ける児童生徒
- ◎確かな学力の育成 ⇒ (3) 家庭学習に進んで取り組む児童生徒
- ◎(1)～(3)を目指し⇒ (4) 研修を通しての教職員の資質向上

3 本年度の計画

実施時期	実施場所	参加対象者	内 容	ね ら い
4月下旬 →4/22 9:00	百間小	百間小・前原中 校長・教頭 教務	・令和7年度の計画について	努力する児童生徒、 学力向上、豊かな心 教職員の資質向上
5月上旬 →5/1 実施	宮代町 役場	町内小中学校教頭・ 教務主任	・第1回学力向上等検討委員会	学力向上
5月上旬 →5/9 実施	百間小	前原中陸上部の生 徒	・前原中陸上部が町内陸上大会に向けての練習会に参加し、小学生を指導	豊かな心
5月中旬 →5/16 実施	前原中	百間小計6年担任 前原中1年担任	・前原中学校1年生の授業を参観後、研 究協議及び情報交換	努力する児童生徒、 確かな学力、豊かな心
5月下旬 →5/30 実施	前原中	百間小児童・保護者	・前原中体育祭の案内	努力する児童生徒、 豊かな心
6月上・中旬 百小⇒前中 →6/16～20 前中⇒百小 →6/2～6/9	百間小 前原中	百間小教職員 前原中教職員	・小・中相互授業参観 ・百間小支援担当訪問公開授業の参観	教職員の資質向上 学力向上、豊かな心
6月上旬 →6/4 実施	百間小	前原中生徒会他	・挨拶運動	豊かな心
夏季休業中 →7/31 実施	百間小	百間小教職員 前原中教職員	・小・中合同研修会(教科・領域、子供 の情報交換等)	教職員の資質向上 学力向上、豊かな心
夏季休業中 →7/24 実施	前原中	百間小教職員・PTA 前原中教職員・PTA	・第1回地域学校保健委員会 小中合同で開催	豊かな心 教職員の資質向上
夏季休業中 →8/27 実施	宮代町	前原中英語科教員	・英語活動研修会への参加	確かな学力、 教職員の資質向上
夏季休業中 →8/27 実施	宮代町 役場	町内小中学校教務 主任・学年主任等	・第2回学力向上等検討委員会 埼玉県学力学習状況調査の分析	学力向上

9月中旬 →11/12	百間小 前原中	百間小5、6年、 前原中2年	・英語・外国語活動発表会 →オンライン	中1ギャップの解消 確かな学力、豊かな心
10月上旬 →10/4 未実施	百間小	前原中生徒・保護者	・百間小の運動会への前原中生徒・保護者の参観	豊かな心 中1ギャップの解消
10月中旬 →10/14 実施	各小中 学校	百間小学校長、前原 中学校長	・校長交換講話	努力する児童生徒、 確かな学力、豊かな心
10月下旬 10/25(百小)未実施 10/24(前中)未実施	百間小 前原中	百間小児童・保護者 前原中生徒・保護者	・教育週間でのそれぞれの学校の授業 公開と百間小音楽祭、前原中音楽祭 への参観	努力する児童生徒、 豊かな心
11月 →11/8 実施	前原中	前原中生徒・保護者 百間小児童・保護者	・前原中学校のPTAバザーの児童・生 徒・保護者への案内・参加	豊かな心
11月下旬 →11/26・27	百間小	前原中2年	・中学生職場体験学習 11/26 百間小：校内持久走記録大会	豊かな心
12月上旬 →12/9 実施	宮代町 役場	町内小中学校教務 主任・学年主任・教 科主任(国語・算数・ 英語)等	・第3回学力向上等検討委員会 令和7年度学力調査及び学力向上の 取組について	学力向上
2月上旬 →2/2 実施	前原中	百間小6年児童・保 護者	・新入生入学説明会	努力する児童生徒
2月中旬 →2/	百間小	百間小特支担当 前中特支担当・教頭	・特別支援学級の授業参観と情報交換	努力する児童生徒 中1ギャップの解消
2月中旬～ →2/20・3/17	百間小	百小6年、前中3年 担当、教頭・養教	・小学校6年生の授業参観 ・小学校6年生へ山前授業	努力する児童生徒 中1ギャップの解消
2月下旬 →2/20	百間小	百間小・前原中 校 長・教頭 教務	・令和7年度のまとめと令和8年度の 取組について	努力する児童生徒、 学力向上、豊かな心 教職員の資質向上
3月上旬 →1/30	前原中	百間小特支学級 前原中特支学級	・特別支援学級の交流会	努力する児童生徒、 豊かな心
3月下旬 →3/25 14:00	百間小	百小6年、前中3年 担当、教頭・養教	・小学校6年生の情報交換	努力する児童生徒

中学生による陸上指導





相互授業参観(支援担当訪問)



小中合同学校保健委員会



英語・外国語活動発表会



職場体験



4 その他

【小中合同研修会の記録より】

・「小・中9年間で育てたい姿」を教職員で再度十分話し合い、小中一貫教育推進計画Mプランの見直しを図る。

国語部会

- 小中9年間を通して、言語事項や漢字の読み書きを系統的に積み重ね、基礎・基本の確実な定着を図る。
- 音読や辞書活用、調べ学習、引用指導などを通して、語彙力と情報活用力を育てる。
- 少人数での学び合いや話型指導により、根拠をもって考え、表現し、対話する力を伸ばす。
- タブレットも活用しながら、書くことへの抵抗を減らし、正確に書き表す力を高める。
- これらを通して、必要な情報を正確に読み取り、適切に活用できる力を育成する。

算数・数学部会

- 小学校では、基礎的・基本的な問題を丁寧に積み重ね、全体の底上げを図っているが、文章問題への対応が課題である。主体的に学びを選択する取組も始めている。
- 中学校では学力の二極化が見られ、個別最適な学習は進んでいるものの、アウトプットの機会が少なく成果が見えにくいことが課題である。
- 小中で授業体系の違いによるギャップを生まないよう連携を図り、日常生活と結び付いた課題設定を工夫することが重要である。
- 9年間を通して基礎基本を確実に定着させ、学んだことを日常生活の課題解決に活用できる力を育てていく。

英語・外国語部会

- 小学校では、自分にかかわることを会話の中でたくさん聞くことで英語を習得し、表現につなげることをめざす。あわせて、簡単な単語を書く活動も取り入れ、中学校への円滑な接続を図る。
- 中学校では、入試も見据えながら書く力や英語の総合的な力を伸ばすとともに、歌や活動的な学習も生かして意欲を維持する。
- 小中で授業の在り方や学習規律を共有し、相互授業参観などを通して連携を深める。
- 9年間を通して、英語に親しみをもち、楽しみながら「聞く・話す・読む・書く」の力をバランスよく伸ばし、実生活や将来につながる学力を育成する。

5 成果と課題

- ・挨拶については、小学校においては、まだ地域では一人一人の児童が進んで行うことに課題が見られるが、地域の方より良くなってきていると評価をいただいている。中学生においては小学校での挨拶の大切さの指導が生かされている様子も見られる。
- ・「人の話をしっかりと聞く」指導が、小学校においてはその基礎づくりが浸透し、中学校では、「話している人に注目して聞く等の定着が見られる。一方で、学習、生活等、学校生活のあらゆる場面でその姿勢になるように今後も指導を続けていく必要がある。
- ・町教育委員会委嘱の研究発表会では、児童生徒の課題を捉え、これからを生きる子供たちに必要な力を育む研究の成果を発表できた。これまでの取組によって課題のあった思考力や学ぶ力の育成も図られつつある。